

JDDnet セミナーin えひめ 2022

2022年度愛媛県「三浦保」愛基金助成事業

発達障害児・者の自立支援について
～特別支援教育・不登校支援の観点から～

日時：2022年10月2日(日) 1000～16:10
会場：松山市総合福祉センター1階 大会議室
定員：100名(先着順) 参加費：1,000円



イベント情報は
こちらから



時間	内容	講師
1000～1100	社会的自立を実現していくために学校教育期に取り組むこと	花熊 暁氏 (愛媛大学名誉教授)
1100～1200	発達障害と不登校	市川 宏伸氏 (JDDnet 理事長、医師)
1200～1300	(休 憩)	
1300～1400	許してくれた子どもたちが教えてくれたこと	吉田 慎吾氏 (学校法人松山学院高等学校校長 愛媛大学客員教授)
1400～1500	フリースクールの在り方と自立に向けた支援	孕石 修也氏 (フリースクール「エルート」主宰)
15:10～16:10	シンポジウム コーディネーター：田中 輝和氏 (JDDnet 愛媛代表)	

●参加申込方法 氏名・連絡先・所属団体を記載の上、いずれかの方法でお申し込みください。

- ① JDDnet ホームページ <https://jddnet.jp/>
- ② FAX 089-965-2593
- ③ E-mail jddnetehime@hotmail.co.jp

●各団体のポイント発行を希望される方は、申込時に団体名をお知らせください。

- ・日本作業療法士協会生涯教育
- ・日本臨床心理士会
- ・特別支援教育士資格更新認定協会
- ・学校心理士認定運営機構(学校心理士資格更新B1ポイント対象)

※上記団体は申請中にて、付与されない場合もあります。詳細はホームページでご確認ください。

●新型コロナウイルスの感染状況により、リモート開催に変更する場合があります。

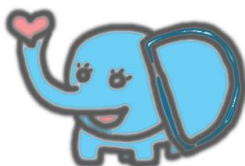
文部科学省『特別支援教育に関する調査』によると、2020年、通級による指導を実施した児童生徒数は約16万4千人で、前年より3万人近く増加。特にADHDの児童生徒は10年で6倍に増えるなど、急増しているそうです。

7月に講話をしていただいた河邊先生によると、増加の原因は、診断基準が変更になり診断域に入る人が増えたことや、メディアの影響で、人々の気付きが増えたことなどが考えられるそうです。しかし、某大学生への試験において増加の理由を問うと、最も多い回答は「晩婚化」で、2番目が「親子のコミュニケーション」が減ったことか。発達障がいという言葉は広く知られつつありますが、正しい理解には程遠いようです。(亜)

ダンボクラブでは、発達障がいについて広く理解していただくための啓発活動を行っています。ご賛同いただける方の温かいご支援を募集しています。

ボランティア活動にご興味のある方、ご寄付いただけます方は、下記までご連絡下さい。

お問い合わせ: damboclub@hotmail.co.jp
お振込口座: 伊予銀行 小栗支店 普通 1321818
ゆうちょ 記号 16170 番号 25583311
ダンボクラブHP → <https://www.damboclub.com/>



ダンボ通信

★158号★
発行日:2022年8・9月

ダンボクラブについて

高機能自閉症、アスペルガー症候群という言葉を知っていますか？
私たちは、そんな子どもたちを育てています。
この広報は、ダンボクラブがどんな活動をしているのか
知っていただくために作りました。

★★★活動報告★★★

★保護者会 7/23(土)★

Zoom開催のため、SSTは中止になりました。
保護者会では、愛媛大学の河邊憲太郎先生に、児童精神科医療について講話をしていただきました。
→詳細は次ページ

★勉強会 7/11(月)★

臨床発達心理士、特別支援教育士で
教諭の新開多恵先生との勉強会が
予定されていましたが、コロナの急激
な感染拡大で中止になりました。

★成人当事者会「ワンピース」7/17(日)・8/21(日)★

7月は、コロナの感染拡大により中止となりました。
8月は、Zoomで茶話会のみ実施しました。



公開講座 チャイルドライン受け手ボランティア養成講座

学校に行きたくない子どもとの付き合い方 ～子どもの話を聴くことの大切さ～

講師	石井 志昂氏 (不登校新聞編集長)
日時	2022年10月16日(日) 1000～1200
場所	松山市男女共同参画推進センター コムズ 視聴覚室 AB
定員	50名 ※資料代 1,000円

どなたでも参加できます。公開講座1回のみ参加もOKです。

(11回の受け手ボランティア養成講座については、HP参照) 第22期 2022.10.16～11.27



お申し込み/お問い合わせ先

〒790-0808 松山市若草町8-2 松山市ボランティアセンター一気付
「チャイルドライン ハートコール・えひめ」 代表/梁川まどか
TEL 089-923-9558 FAX 089-916-9710

E-mail heart-call@kke.biglobe.ne.jp
HP <https://heart-call-ehime.jimdo.com/>

※コロナ禍のため状況によっては延期や中止とすることもあります。

Webからの
参加申し込みは
こちらから



第5回は子ども
の発達障害
がテーマです。